

人工内耳特別セミナー のご案内

社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
人工内耳友の会「ACITA」

聴覚補償とは失った聴力を補償することを意味し、人工内耳や補聴器が聴覚補償機器の代表格です。しかし、日本では人工内耳装用後のハビリテーションシステムは乳幼児には努力が集中されていますが、成人の場合は未だに不十分です。ましてや、補聴器装用に至っては特に成人においてハビリテーション(リハビリテーション)システムそのものが確立されていません。

そのような中、ご自身が人工内耳の装用者であり多面的な聴覚補償(ハビリテーション)の重要性を説かれて来られたコクレアアメリカ社の副社長ドナ・ソーキン氏を今回のセミナーにお招きすることになりました。

セミナーでは、米国における人工内耳や補聴器装用後のハビリテーション(リハビリテーション)システムを紹介していただくと同時に、人工内耳の最新の動向についてもお話をいただきます。

人工内耳・補聴器装用者の方、聴覚補償リハビリテーションに興味ある医師の方、言語聴覚士や認定補聴器技能者の方、装用者のご家族関係者の皆さまのご参加をお待ちしています。

記

日 時： 2010年10月16日(土) 13:30～16:30

場 所： 熊本テルサ 2階 リハーサル室

〒862-0956 熊本県 熊本市水前寺公園 28-51 TEL:096-387-7777

演 題： 「聴覚補償(ハビリテーション)の重要性と
人工内耳の最新のトレンド」

講 師： ドナ・ソーキン氏(コクレアアメリカ社消費者担当副社長)

参加者： 難聴・人工内耳・補聴器に関心のある方

定 員： 50名

参加費： 無 料

締め切り： 9月30日 厳守

情報保障： 磁気テープとパソコン要約筆記

申し込み・お問い合わせ先：全難聴事務局 FAX:03-3354-0046

以上

<会場図>

● アクセスマップ



ホテル熊本テルサ 2階 リハーサル室

〒862-0956 熊本県 熊本市水前寺公園 28-51 TEL:096-387-7777

申込書

送り先:03 - 3354 - 0046(全難聴事務局)

氏名 _____

所属:いづれかに (全難聴会員・「ACITA」会員・医師・ST・一般参加者)

住所 _____

連絡先 _____

Eメールアドレス _____